



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーRI会長

●本日の例会

9月9日/第384回例会

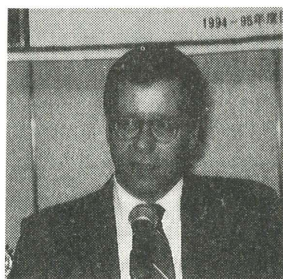
■卓話

「マルチメディアの話」

財団法人ニューメディア開発協会 理事長 根橋 正人氏

●先週報告

9月2日/第383回例会



■卓話 イニシエーションスピーチ

「統一4年後の東ドイツ——経済的悲劇か奇跡か——」

BRUCKHAUS WESTRICK STEGEMANN 東京事務所パートナー 当クラブ会員 C. BUNSEN君

■幹事報告 夜間例会/レディス・デー開催のお知らせ

9月30日(金)昼間の例会を変更して、夜間例会(18:00~20:00)を開催いたします。今回は高名な琵琶奏者として世界的に活躍されている半田淳子氏をお迎えして、タイトル「半田淳子琵琶の世界」と銘打ち、解説もお願いしながら琵琶の代表的な名曲の調べをお楽しみいただきたいと企画いたしました。

是非、ご家族の皆様お誘いのうえ、大勢ご出席下さいますようお願い申し上げます。

■青少年交換委員会(伊部委員長)

青少年交換学生の清家 純さんからカウンセラーの佐藤さん宛に派遣先のNAPERVILLEに無事に到着した旨の第一報がありました。

■雑誌委員会(大村委員)「ロータリーの友」9月号について

下記の記事に興味を覚えました。ご一読下さい。

(1)青少年活動の奉仕の心と具体的活動内容。横書 6~9頁

(2)米山梅吉記念館の紹介記事は旅行会の参考になります。横書22頁

(3)ロータリアン誌より、リサイクルについての記事があります。縦書 5頁

■社会奉仕委員会(荒木副委員長)

(1)第2回「ふれあいの場」泉の家見学会が8月26日(金)例会後17名の会員が参加し、開催された。身障者の方々と一緒になって授産作業を体験し、懇談をしてまいりました。

(2)先にご協力をお願いした社会奉仕についてのアンケートは57名の会員からご回答をいただき現在集計分析中です。結果がまとまり次第ご報告いたします。

■慶事披露 ●100%出席祝い 勝山英司君(13年)

■出席報告 ●会員71名中出席46名・欠席25名(出席規定免除者6名)

なお、8月修正出席率は94.91%でした。

ビジター(敬称略) 山下健一(大阪北) 大富国正(大阪西) 吉田輝彦(葛飾東) 大徳宏教(東京芝) 宮崎英一郎(東京新橋) 吉越 亘(東京新橋) 西山 巖(東京南) 津室隆夫(東京南)

ゲスト(敬称略) 高橋良士(沖会員ゲスト)

ニコニコBOX

順不同、敬称略

9月2日 10件

¥35,000

94-95年度累計

¥492,291

多額の御寄付を有難うございました。

勝山英司/おかげさまで皆出席できました。後藤信夫/恥かしながら1年の皆出席をいただいてしまいました。社会奉仕委員会の皆様先週はごころう様でした。相澤成憲/欠席がつづき今日誕生祝をいただきました。ありがとうございました。河原勢自/青野さんをはじめ社会奉仕委員会の方、泉の家訪問、反省会、第2次反省会お世話になりました。夜霧よ今夜もありがとう!宮本正祥/青野さん、先般は有難う。夜霧よ今夜も有難う。小澁雅亮/例年9月はがん征圧月間です。検診を受けて、健康に留意され、明るくお過ごし下さい。柴田尚毅/K君の意外と元気な様子に一安心しました。廣瀬哲久/先週、カリブ海に面したベリース言う国に行って参りました。石坂二郎/ゴルフに参加させて頂き、見事私はブービー、家内は二等と数少ない賞品を独占し御無礼致しました。伊部和夫/関さん写真有難う存じました。本日はニコニコ係です。

● 9月定例理事会 議事録

日時 94年9月2日金
例会後 13:40~15:15
場所 東京全日空ホテル
1階 孔雀の間
出席者 馬場、石坂、岩瀬、
二宮、関、山川、
大日方、田辺、
後藤(順不同、敬称略)

決議事項

1. 新会員候補者1名の推薦を承認。
2. 出席規定の免除適用の件/R. H. MARINI君
クラブ細則第9条により、94年7月1日
~95年6月30日の例会まで同君の出席規
程免除を適用することを承認。
3. ルワンダ難民支援の件
ガバナー要請の同伴に応じ、国際奉仕
委員会費より14,200円(¥200×71名)
寄付することを承認。
4. 地区環境保全基金は継続審議事項と
することを承認。

5. バギオ基金評議員は推薦しないことを
承認。

報告事項

1. 会長報告
(1)ガバナー公式訪問・第3回クラブ協議
会次第の件
(2)「意義ある業績賞」「社会への思いやり
に対する会長賞」応募の件
2. 幹事報告/「ロースター」の取り扱いに
ついて
3. 会計報告

●社会奉仕委員会主催 第2回ふれあいの場「泉の家見学会」の記



7月29日の第1回に引続き、第2回ふれあいの場は、8月26日例会後、「泉の家を訪問しよう」ということで、17名の参加者が世田谷区の閑静な住宅地にある「泉の家」を訪問した。柴田施設長をはじめとする職員の出迎えを受け恐縮する。敷地300坪、鉄筋コンクリート5階地下1階のビルで、昭和39年建築とのこと。

まず、柴田施設長から「泉の家」の概要や、身体的ハンディがある人との接し方について、また、保坂主任から施設での生活内容、鈴木主任から現在行われている作業の具体的内容等について説明があり、作業現場の見学に移った。

障害のある方が身体的ハンディに応じて、洗剤の箱詰め、照明器具の組立て、アイロン用クロス製造や縫製品製作等の作業に真剣に取り組んでいた。見慣

れぬ人間が多勢押しかけたせいか、やや緊張している人もいたが、顔を合せると、全員がニコニコと明るいことに驚く。ここまでは、普通のいわゆる見学会であったが、これからが「ふれあい体験」。

我々会員が、3~4名づつに分散し、見学したばかりの作業グループの中の一つに入って、実際に作業体験を行う。私は洗剤の箱詰め作業班に配置され、箱づくり作業や、洗剤を箱に入れる作業を行った。簡単そうに見えるが意外に難しい。皆、悪戦苦闘。汗ダクになって奮闘したが、その姿をハンディのある人達がにこやかに見守ってくれて、見かねて作業のコツを教えてくれた。教え方も優しい。30分近くやって、ほんのわずかしかならず、貢献度は、ゼロに近い。我が身の不器用さを嘆いたが、私達に親近感を抱いてくれたように感じた。この後、このグループの人達と、ウーロン茶とお菓子を食しながら施設内でのクラブ活動や趣味の話、仕事の話等を懇談。一緒に作業をした後の仲間意識からか和気あいあい、あちこちで楽しい笑い声が起きていた。あつという間の一時が過ぎ、帰る際になると、口々に「又、是非来て下さい」と声を掛けられ、思わず胸が熱くなった。施設の方々からもロータリーの方達が、こんな形で参加してくれるのは初めてで障害者の方も大変歓迎してくれているので、この交流をこれからも続けて頂きたいとの有難い御言葉があり、再訪問することを心に誓ったが、ふと、非常に優しい気持ちになっている自分に気が付き、大きな喜びを感じたが、このような感動を与えてくれた障害者の皆さんへの感謝の念で一杯になった。

この後、青野さんの肝入りで渋谷の「駒形どぜう」で、柴田施設長、保坂、鈴木両主任を招き、「反省会」を行ったが、「見て・聞いて・ふれあい」「体験して感動した」半日であったという発言が相次ぎ、「泉の家」の職員の皆さんに全員で感謝の気持ちを表した。そして、参加者全員が少なからず「奉仕の心が広がった」ことを確信する。(吉田記)
参加者(反省会のみも含む) 青野、荒木、馬場、後藤、伊部、入沢、石坂、河原、川鍋、丸山、宮本、宮武、鍋島、大日方、大村、佐藤、関、四分一、新保、高須、田中、柳澤、若林、吉岡、吉田、以上25名

●お知らせ

- 会員住所、電話番号変更(ロースターの変更をお願いします)
田辺賢三君

(新住所)〒141 品川区東五反田5-15-7 ブルグ池田山104(電話)5449-3229

- 9月16日(金)ガバナー公式訪問は延期になりました。したがって、先日まで案内の第3回クラブ協議会(9/16例会前10:00~12:20)は延期させていただきます。
ガバナー公式訪問は決定次第改めてご案内申し上げます。

●次週予告

9月16日/第385回例会

■卓話予定 イニシエーションスピーチ

「会計士業界18年の中で——見物人から演技者へ——」

当クラブ会員 大村公認会計士事務所 所長 大村富俊君

東京新南ロータリークラブ

会長:馬場一廣 副会長:二宮利泰 幹事:後藤信夫
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004
例会日●毎週金曜日・12時30分
例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢自(編集担当順)